

What 人生100年時代に向けてどのような住まいと暮らし方のシーンを創出すべきか

回答欄：

自由に住まいを選択できる暮らし方(住まいのサブスク、ホテル暮らし、セカンドハウス等)

Why なぜ上記のシーンを創出しようと思ったか

1) 現在のライフシーンを取り巻く状況

回答欄：

リモートワークの増加による住職近接の崩壊、ネットショッピングでなんでも届く、都市部にこだわる必要がなくなってきた。
→色々な住まいの選択肢があっても良いのでは、より便利になるのでは

2) 人生100年時代に想定される変化

回答欄：

より働き方の変化(副業やリモートワーク、ワーケーション等)は加速する?
他拠点の生活は働き方の選択肢を増やし、娯楽の選択肢も増やす。

3) 新しいライフシーンはどのような豊かさを私たちの暮らしや社会にもたらすか

回答欄：

色々なコミュニティに触れられる機会の増加
生活範囲が増加し、仕事や学び、娯楽の選択肢の増加は結果的に精神的な豊かさにつながる
都市にとっては地域のコミュニティの活性化、

How 上記のシーンの創出のために変化をどのように取り入れ、都市・インフラをどのように変えていくか

1) ライフシーンの変化＝シフトの取り入れ方

回答欄：

全員が選択肢を増やせるような仕組みづくりが必要

2) 着目する都市・インフラ

回答欄：

空き家・容積の余っている建物、地方の観光地